

夢タウン まっぶし

# 議会だよ

第116号

令和4年1月27日発行

番号はあく右側です

マイナンバーカードの受け取り窓口  
はほけん課の窓口  
見取り図にのってお越しください

本日の  
パスポートの  
申請受付は

マイナンバーカードは  
お持ちですか？  
無料で写真撮影を行っています  
※ご本人撮影ができれば  
本日も申込みいただけます

マイナンバー  
カード交付窓口



## 12月定例会

- 議案審議・補正予算 …… 2・3P
- 常任委員会報告 …… 3P
- 意見書 …… 4P
- 10月臨時会 …… 5P
- 11人の議員が町政を問う …… 6～11P

マイナンバーカード交付窓口  
(住民ほけん課側)

# 12月定例会

11月30日から12月8日まで開催されました。

町長から提出された案件は、条例改正6件、補正予算5件、その他「町道3号線道路改築工事（1工区）請負の変更契約の締結について」など、合計13議案が提出され、いずれも可決された。

## 令和3年度松伏町一般会計補正予算（第6号）

1億1,637万円の増額（年度総額97億3,086万円）

〈主な歳入〉		〈主な歳出〉	
個人町民税	5,000万円	社会福祉施設感染症対策整備費補助金	▲77.8万円
固定資産税	5,000万円	土地利用型農業活性化対策補助金	133.8万円
国・県支出金	1,654.6万円	教育費（小学校費・中学校費など）	133.9万円
基金繰入金	▲2,025.4万円		
令和2年度吉川松伏消防組合清算金	1,947.9万円		

### 主な質疑

**問** 個人町民税と固定資産税の増額理由は。

**答** 令和3年度当初予算積算時では、国から令和2年度の経済状況が新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況になるとの発表があったが、今年7月には令和2年度の国の税収総額が過去最高となるとの発表があった。経済状況を推測することが困難な状況だが、町の課税状況調べで増額が見られたことから増額補正をするもの。

**問** 国からの地方創生臨時交付金で、新型コロナ対策が次々と事業化されている。住民にとって有効に使うよう、活用を努力しているのか。

**答** 地方創生臨時交付金1億6,000万円を余すことなく活用する。事業の執行残がかなり出るため、予算枠を少し膨らませて対応している。

**問** 土地利用型農業活性化対策補助金133万円の内容は。

**答** 町とJAの共同転作奨励金で、加工米や飼料米を作付けした農業者に千㎡当たり4,000円を助成する。令和3年度53万4,000㎡の申請があり、不足する予算の増額分。

**問** 社会福祉施設感染症対策整備費補助金77.8万円の減額は、新型コロナウイルス感染症対策費の返却分。各施設十分な整備がなされたのか。

**答** 令和3年第1号補正で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、町内の社会福祉施設・保育園・認定こども園に対し水洗蛇口を非接触型自動水洗蛇口に改修するため、4施設300万円の予算を計上。しかし、水道設備の工事が大規模になるため自動水洗化ができない施設などがあり、77万8,000円が減額となった。ほかに、消毒液などの消耗品や換気対策、3密を回避するための備品購入などを支援している。

**問** 小学校費の、特別支援教育就学奨励費補助金53万4,000円、要保護・準要保護児童援助費補助金32万円、中学校費の要保護・準要保護生徒援助費補助金164万6,000円は、コロナ禍で生活困窮者が増えた結果と言えるのか。

**答** 昨年10月と比較し、小学生で9人、中学生で14人の認定者が増えている。コロナが理由かは断言できないが、世帯収入が減少している家庭が増えていると認識している。

## その他の議案質疑

### 松伏町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

#### ○課税限度額の改定

現行 96万円	改定後 99万円
---------	----------

**問** 県内の改正状況。影響を受ける世帯は。

**答** 63市町村のうち54市町村が既に改正。影響を受ける世帯は、65世帯の見込み。(1人世帯では1千万円、4人世帯では850万円程度の収入がある世帯)

#### ○未就学児に係る被保険者均等割額の減額

**問** 改正内容についての説明と、対象となる人数について問う。就学児への減額は。

**答** 未就学児の均等割部分の保険税を5割軽減するもので、130人程度の見込み。子どもの均等割減額等の拡大については、全国知事会が、引き続き国に要望していく考え。

### 特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び

### 費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

内容：学校評議員の仕組みから学校運営協議会委員へと移行する。

**問** 学校運営協議会委員の役割とは。

**答** 学校運営方針を承認する権限。学校運営に意見する権限。教職員の任用に関して意見を述べる権限をもつ。

**問** 学校運営協議会委員の権限には強制力はあるのか。

**答** 各学校長が策定した方針を、協議会委員の承認を得てから動く形となり、学校方針を決定していく力が委員の発言には出てくると認識している。

## 文教民生常任委員会所管事務調査報告

### 新型コロナウイルスに関する町の対応について

文教民生常任委員会は、11月10日ワクチン接種推進本部と第二委員会室において下記の事項について調査した。

- ①ワクチン未接種の方の中で、高齢独居、外国籍で情報不足や手続き困難、寝たきりの方等の理由で希望しているが接種できずにいる方はいないのか。
- ②3回目のワクチン接種の今後のスケジュール及び実施体制。
- ③今後の松伏町におけるPCR検査の実施体制。
- ④10月以降、町内及び近隣自治体でクラスターの発生事案。
- ⑤新規陽性者数・累計陽性者数の他に、現在の患者数、退院、療養終了等の人数を公表できないか。
- ⑥10月1日から実施している新型コロナウイルス感染症による自宅療養者への食料等支援の実情及びパンフレットによる周知予定。
- ⑦小中学校・幼稚園・保育園等での現状と子どもに対する感染防止対策。



## 意見書

(一部省略)

※意見書の要旨等については、町議会ホームページに掲載しています。

## 否決

## ■米価暴落に対する緊急対策を求める意見書

2020年、21年と2年連続の米価下落は米農家を経営危機に陥れている。全国的には2,000円以上下落し、関東・東北では3,000円以上下落している銘柄が多いという。2020年春からの新型コロナウイルス感染症拡大での緊急事態宣言に伴う自粛によって外食需要が消滅し、20年産米の過剰在庫が積み上がったことから、21年産米の販売不振と米価大暴落を招いている。よって、国においては、我が国の食を支える米農家を救うため、以下の事項を速やかに実施するよう強く要望する。①過剰在庫を政府が買取り、市場から隔離すること②生活困窮者、学生、子ども食堂などへ大規模に供給すること③ミニマム・アクセス米の輸入を中止すること④農業者戸別所得保障制度を復活すること。

## (反対討論)

政府の米価下落対策として従来在庫や2021年の余剰米について、一定期間保管し一部を子ども食堂等に提供するなどの対策を求めていくことは理解できる。ミニマム・アクセス米の輸入量の調整等を行なうべきだが、国際間の取り決めであり、反対する。農業者への国による経営所得安定対策が行なわれ、町独自による土地利用型農業活性化対策補償金を計上し支援していることから農業者戸別所得保障制度の復活に反対する。

## (賛成討論)

岸田政権により、20年度産の在庫15万トンと22年秋以降まで保管し保管料を支援するとしているが、販売を先送りするに過ぎない。生活困窮者や学生支援に活用することにより農家さんの支援になり一石三鳥である。ミニマム・アクセス米は、輸入量の40～60万トンが飼料用に販売され国産飼料米の需要を奪っている。農業者戸別所得保障制度の復活により、農業者及び地域社会の生活を守る安定した米価に繋がる。

## 否決

## ■原発に依存しない2050年脱炭素の実現に向けての意見書

英グラスゴーで開かれた気候変動枠組み条約第6回締約国会議(COP26)成果文書「グラスゴー気候合意」を採択して閉幕した。成果文書が、各国に対しパリ協定が掲げた産業革命前と比べ「1.5度に抑える努力を追求する」と明記し「1.5度目標」を達成するためには30年度までに温室効果ガスの排出を10年比で45%削減し、50年度までに実質ゼロにする必要があるが、日本政府が発表した30年度の削減目標は10年比で42%と全世界の平均よりも低い目標となった。国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の科学的知見や欧州連合における目標強化の動きを踏まえ、削減目標の引き上げに加え、再生可能エネルギーの導入や気候変動対策をより一層推進していく必要があると考え、国に対して、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするための具体的な施策の取組を求める。

# 臨時会

10月29日に開催されました

提出された議案2件はすべて可決されました。

## ●防災倉庫新築工事請負契約の締結について

請負業者 高元建設株式会社 請負金額 1億8,165万4千円

## ●令和3年度松伏町一般会計補正予算(第5号)

集団接種会場運營業務委託料の計上及び新型コロナウイルスワクチン接種委託料の増加等に伴い、予算を補正するもの



防災倉庫建築中 令和3年12月現在

## 主な質疑

- 問** 防災倉庫新築工事についてこの予算で完璧にできるのか。今後、追加や工事的に起こりえるものがあるのか。
- 答** 現段階においては、この予算でできると認識している。コロナ禍においていろいろな物の供給が不安定になっている。今後、必要以上の物価上昇、資材の確保が困難。こういった事が出てきた場合はスライド条項を適用させて増額の変更もあり得る。
- 問** 新型コロナウイルスワクチン接種、3回目のスケジュールはどうなっているのか。高齢者交通手段支援について内容を聞く。
- 答** 国の通知によると2回目接種完了から8か月以上経過した方を対象に追加接種を1回行うことと示された。クーポン券、接種券は、接種可能となる2、3週間前には届くように準備を進めたい。タクシー券については接種対象となる高齢者、65歳未満の心身障がいの方へ2回利用を見込み1,000円分の予算を計上した。
- 問** 1回目、2回目接種と同様、社会福祉協議会での予約サービスは行うのか。
- 答** パソコン、スマートフォンに不慣れな高齢者を対象に予約のお手伝い、代行をできるように社会福祉協議会と調整をしている。

## 主な議案の採決

(12月定例会)

### 件名

### 議員名

	佐藤 永子(自)	長谷川 真也(未)	松岡 高志(未)	福井 和義(無)	田口 義博(自)	高橋 昭男(自)	増田 秀雄(未)	川上 力(公)	吉田 俊一(共)	砂川 清時(自)	高野 祐大(チ)	村上 真由美(公)	平野 千穂(共)
松伏町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(議案第54号)	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松伏町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(議案第55号)	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例(議案第56号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松伏町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例(議案第57号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松伏町手数料条例の一部を改正する条例(議案第58号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松伏町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(議案第59号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道3号線道路改築工事(1工区)請負契約の変更契約の締結について(議案第60号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の路線廃止について(議案第61号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度松伏町一般会計補正予算(第6号)(議案第62号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度松伏町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(議案第63号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度松伏町介護保険特別会計補正予算(第2号)(議案第64号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度松伏町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)(議案第65号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度松伏町一般会計補正予算(第7号)(議案第66号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>&lt; 意見書 &gt;</b>													
米価暴落に対する緊急対策を求める意見書(発議第11号)	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	○
原発に依存しない2050年脱炭素の実現に向けての意見書(発議第12号)	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	○

(○=賛成、●=反対、退=退席、◎=提出者)

(会派名) 自=自民クラブ、未=未来クラブ、公=公明党、共=日本共産党、無=無所属クラブ、チ=チェンジ松伏

## 町政に関する

### 一般質問の主題

#### 村上 真由美

- 安心・安全・便利な公園整備について
- 医療用ウィッグや乳房補整具購入費助成について
- 子ども食堂への支援

#### 川上 力

- SDGs「住み続けられるまちづくり」の交通網整備の推進
- ポストコロナの自治会活性化に地域ごみ出し支援事業
- 公共施設の複合化
- 小規模特認校の現状と課題(特に通学)について

#### 砂川 清時

- 新型コロナウイルスワクチン3回目接種について
- 新型コロナウイルス感染症患者の自宅療養者への食糧支援について
- 県道19号線(旧国道16号線)の野田橋交差点及び東埼玉テクノポリス交差点の渋滞対応について

#### 田口 義博

- ジェンダーギャップについて
- ヤングケアラーについて

#### 増田 秀雄

- 令和4年度予算編成について
- 松伏町人権セミナーの考え方について
- 新型コロナウイルス感染症に関する町の支援対策について

一般質問の会議録全文は町のホームページから検索できます

#### 松岡 高志

- 小中学校全教室のLED化の早期実現を
- 学力向上につながる学習方略の獲得を
- 松伏町においてもSDGs導入に向けた具体的な取り組みを

#### 福井 和義

- 地域に根ざした読書環境づくり
- 新しい発想で高床式防災倉庫の建設を

#### 長谷川 真也

- 排水路清掃の今後について
- 町のふるさと納税について
- 令和4年度自治会活動魅力アップ事業について
- 松伏ふるさとカレースタンプラリーについて

#### 平野 千穂

- 出産前後の家事・育児の支援充実で、子育てしやすい町に
- 公共施設等に設置されている防犯カメラの運用規定に問題はないか

#### 吉田 俊一

- 米価暴落と農業者支援策について
- 新型コロナ感染による経済影響で、収入減少などの生活困難への支援について
- 国保税の減免制度の適用拡大を

#### 高野 祐大

- 地方と都市の差を縮めるデジタル基盤整備に向けて
- 日本一の「松伏ブランド」の醸成を目指せ

## 11人の議員が町政を問う

### むら かみ ま ゆ み 村上 真由美 (公明党)

#### Q 企業版ふるさと納税の活用

#### A 内閣府より認定を頂いた

**問** 町でも企業版ふるさと納税を利用して子ども食堂への支援は出来ないか。

**答** **企画財政課長** 内閣府より企業版ふるさと納税を企業から受けられるよう認定を頂いた。企業版ふるさと納税は、企業にとっても社会貢献することによるイメージアップや税制面での優遇があることから、子ども食堂への支援に限らず、どのような事業が有効かを調査研究し、ホームページなどで周知してまいりたい。

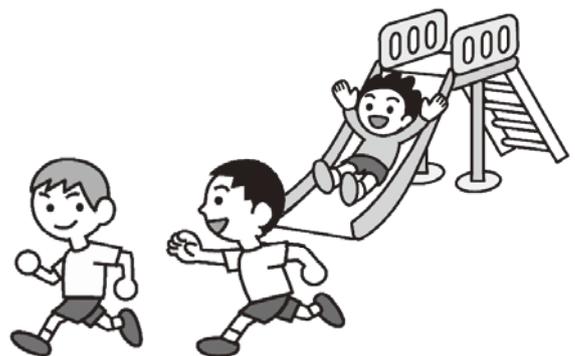
**問** 中小の公園では、子どもを遊ばせる保護者から、樹木が生い茂り死角になる所があり不安だとの声がある。公園に設置してある自動販売機の売り上げは月にどれくらいになるのか。抑止力として防犯カメラ付き自動販売機を設置出来ないのか。

**答** **新市街地整備課長** 年額約130万円の歳入がある。月額にすると約10万8,000円となる。自動販売機の収益は貴重な一般財源として歳入に組み込まれている。小規模な公園に新規で自動販売機を設置する際に、防犯カメラつき自動販売機の設

置について検討する。

**問** がんは、2人に1人が罹患する病気と言われている。社会復帰をするための支援はできないのか。

**答** **すこやか子育て課長** 医療用ウィッグ等の購入費補助をしている自治体の現状や近隣の状況を踏まえどのような支援ができるのか検討したい。





かわかみ つとむ  
**川上 力** (公明党)

**Q** 町民の足の確保を早急に

**A** 買物支援事業の制度構築に協力

**問** 利用料を取らない国への許可登録が不要な交通運行の仕組みもある。これを活用した町民の足の確保を早急に実施すべきと考えるが町の見解を問う。

**答 企画財政課長** 現在、社会福祉協議会が国への許可登録が不要な制度を利用した買物支援事業の制度構築を検討している。町は町内の交通空白地対策として町民の移動手段の確保策にも資するため、検討段階から参画し協力体制をとっていききたい。

**問** 第6次総合振興計画に道の駅を拠点とした交通網の未来図を示すべきだと考えるが町の認識を問う。

**答 企画財政課長** 道の駅設置後の交通網を第6次総合振興計画へ示すことは検討していききたい。

**問** ポストコロナの自治会支援で、今までの自治会活動魅力アップ事業のレクリエーション事業や文化事業のほかに、地域ごみ出し支援事業を加えるなど、自治会の選択肢を増やす考えはないか問う。

**答 総務課長** 今までの事業だけでなく、別の選択肢を加える検討が必要と考え、自治会連合会長会議などに投げかけ、要望や意向を確認していききたい。

**問** 小規模特認校の金杉小学校は学区外からの通学手段を保護者の送迎に頼っている。雨天時に困っている駐車場の整備が望まれるが町の認識を問う。

**答 町長** 雨天後に駐車場の現状は確認した。駐車場全部の整備は難しいが、必要最小限で車の乗り降りに支障ないように設計できるか今後計算していく。



すながわ きよとき  
**砂川 清時** (自民クラブ)

**Q** ワクチン接種3回目を問う

**A** 高齢者、一般の方は2月中旬から

**問** 新型コロナウイルスワクチン3回目接種について

**答 すこやか子育て課長** ワクチン接種2回目を終えた方は、ファイザー社製21,303人、モデルナ社製1,089人、アストラゼネカ社製0人。3回目接種は、高齢者・一般の方は2月中旬より開始され、対象者には2～3週間前に接種券が届くので、予約をお願いしたい。接種場所は、中央公民館と町内数か所の医療機関について、吉川松伏医師会と調整中。

**問** 新型コロナウイルス感染者の自宅療養者への食糧等支援について

**答 すこやか子育て課長** 支援を受けたい方は、保健センターへの申し込みが必要。(原則、県対応)

**問** 県道19号線(旧国道16号)の野田橋交差点及び東埼玉テクノポリス交差点の渋滞対応について

**答 まちづくり整備課長** 朝夕の通勤時間帯での慢性的な渋滞は認識し

ている。以前、吉川警察署に相談し千葉県側の信号機の調整による対応を実施したが、渋滞緩和が困難な状況となっている。その対策として、浦和野田線建設促進期成同盟により、浦和野田線の延伸及び野田橋の4車線化を県に要望している。野田橋上流下流を繋ぐ管理道路のトンネル化は、費用対効果の面から困難と考える。浦和野田線の整備に合わせ管理道路のトンネル化について検討することが望ましいと考える。

3回目接種のタイミング (2回目接種時期)		R3. 12月 (R3.3月、4月)	R3. 12月 (R3.5月)	R4. 1月 (R3.6月)	R4. 2月 (R3.7月)	R4. 3月 (R3.8月)	R4. 4月 (R3.9月)	R4. 5月 (R3.10月)
対 象 者	医療従事者等							
	高齢者	3回目ワクチン接種量						
	一般		1回目、2回目	3回目				
	職域	ファイザー	0.3mL	0.3mL				
		モデルナ	0.5mL	0.25mL				

松伏町における新型コロナウイルスワクチン3回目接種スケジュール予定



たぐち よしひろ  
**田口 義博** (自民クラブ)

**Q** ジェンダーギャップの解消には

**A** 先進事例も参考に取組んでいく

**問** 松伏町のジェンダーについての認識について、見解を求める。

**答 企画財政課長** ジェンダーについては「まつぶしコミュニケーションプラン」を策定し取り組みを進めているが、その理念を完全に実現し、男女間における旧来の固定的な社会的役割分担意識や地位等の格差の解消には、時間を要する。

**問** 松伏町役場の職域における取組は。

**答 企画財政課長** あらゆる分野に男女が共に参画することを目指して、女性職員の参画の推進を図るものとして、第2期の特定事業主行動計画を作成した。キャリア形成の支援に取り組んでいる。

**問** 管理職に占める女性管理職の人数と、目標とする人数は。

**答 総務課長** 松伏町の管理職は、現在47名。うち4名が女性管理職。目標とする女性管理職は12%と定めている。具体的には6人以上が必要である。

**問** 自治会役員に女性を増やすことで、男女が共に意

思決定や方針決定に参画することができ、地域に活性化が図れる。自治会連合会等に働きかけては。

**答 総務課長** 持続可能な自治会活動には、女性の担い手の参画を促進する必要がある。「自治会ハンドブック」や自治会への加入チラシなどに、女性の参画の必要性を明記し情報提供していく。

2問目に『ヤングケアラー』についてを質問する。



ますだ ひでお  
**増田 秀雄** (未来クラブ)

**Q** 令和4年度生活基盤整備事業は

**A** 優先順位を定め計画的に実施する

**問** 生活基盤整備事業について。

**答 企画財政課長** 道路、橋梁、公園など、日常生活に密着した生活基盤整備事業、また農業に関しては用排水路整備事業などについて、優先順位を定め、限りある予算を有効的に活用できるよう努める。

**問** 松伏町人権セミナーの対象者を広くするため開催日時を変更する考えは。

**答 教育文化振興課長** 近年のLGBTQやインターネットによるいじめなど多種多様な人権問題に対しては一般住民への教育啓発も大変重要なものと認識している。そのため、一般住民を対象として人権セミナーを充実すべきことは、教育委員会としても十分に理解している。

今後、夜間や土日の開催について、講師や参加者への意向を確認しつつ検討していく。

**問** 新型コロナウイルス感染症に関する町の支援対策について。

**答 環境経済課長** 一定条件のもと、引き続き安心し

て営業できるように、「飲食店感染対策取組支援金」と「農業者支援給付金」の交付を行っている。ともに支援金額は10万円で、10月20日から受け付けている。

また両支援金の、11月末時点での申請件数は合わせて91件である。



松伏町人権セミナー



まつおか たかし  
**松岡 高志** (未来クラブ)

**Q** 小中全教室のLED化早期実現を

**A** 故障した蛍光灯から順次交換する

**問** 蛍光灯照明器具の生産が終了し、故障時の修理が困難になる状況が想定される。学習活動に支障が出ないよう長寿命であるLED照明への交換が必要と思うが、町の考えを問う。

**答** **教育総務課長** 全ての蛍光灯、照明器具をLED照明に交換するには、多額の費用がかかるため、早急な実施は難しいと考えている。そのため、故障した蛍光灯照明器具から、順次LED照明に交換している。学習活動に支障が出ないように、市場の動向も注視しながら、LED照明への交換を順次進めていく。

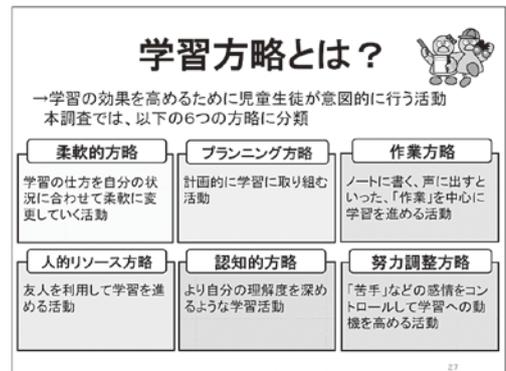
**問** 学力向上への学習方略の獲得を問う。

**答** **教育総務課長** 学級経営の充実が学力向上を図るための重要な取り組みだと捉えている。安心して学べる学級づくりを重点の1つとし、各学校で研修を進めている。

**問** SDGs導入に向けた具体的な取り組みについて町の考えを問う。

**答** **企画財政課長** 総合振興計画の事業を確実に進め

ることで、SDGsの開発目標の進捗に寄与するものと考えている。しかし、松伏町がSDGsを推進しているということを示していく必要がある。例えば、予算資料等の中で、SDGsのアイコンを使ってその取組の姿勢を見せていくことも必要ではないかと考えている。



埼玉県学力・学習状況調査報告書から



ふくい かずよし  
**福井 和義** (無所属クラブ)

**Q** 地域に根差した読書環境づくり

**A** 町民の健康に即したほうを優先

**問** 読書って楽しい。  
私たちは、読書を通じて、新しいこと、古いこと、美しいこと、楽しいこと、悲しいことなどを知ったり、心を豊かにしたりできる。読書は、生きる力を育む「知恵の宝庫」である。しかし、本離れが懸念されている。そこで、全国の図書館では、読書の楽しさを提供するとともに、地域の課題にも寄り添い、住民と一緒に解決に取り組んでいる。松伏町でも地域に根ざした読書環境づくりを推進したい。

(1)読書について、どのように考えているのか。

**答** **教育文化振興課長** 読書の楽しさを知るきっかけづくりとして、読んだ本のタイトルや作者、感想などを記入できる読書手帳を作成している。また、図書購入費を25万円増額して、合計75万円になった。

**問** 読書が人生に大きな影響を与え、読書によって子どもたち、町民は自ら扉を開き、自分に適切なも

のを見つけ出し、吸収していく。地域に根差した図書館が必要である。町はどの様を考えているか。  
**答** **町長** 町民から要望が出ていることは、認識している。図書館があったらいいなと思っている。しかし、当面は保健センターの建設等があるので、町民の健康に即したほうを優先する。



年間約20万人利用している杉戸町立図書館



は せ が わ し ん や  
**長谷川 真也** (未来クラブ)

**Q** 排水路清掃の今後について

**A** 高齢化により実施が困難と考える

**問** 自治会員の減少や高齢化により、近い将来、排水路を清掃する方が減り、実施が困難な状況になると思うが。

**答** **まちづくり整備課長** 高齢化により実施が困難であるために、町に清掃を要望される。また、排水路清掃などに資金援助などということで、要望を受けたりすることもある。今後、このような要望などが増えてくるものと考えている。

**問** 令和4年度は、自治会活動魅力アップ事業への補助金を引上げられる考えはあるか。

**答** **総務課長** 新型コロナウイルス感染状況や社会情勢などを考慮し、また、自治会連合会長などの意見も伺いながら、補助金の引上げについては、慎重に検討していく。

**問** 今後、カレーで町おこしをしていくのだったら、マップーのカレーバージョン使うべきだと思うが。

**答** **環境経済課長** カレーに関する記事の際には使用している。マップーのデザインの使用拡大につい

ては、掲載する記事の内容とも関係するので、今後とも適切に使用したいと考えている。

**問** 財政アップにカレーをどう生かすか町長に問う。

**答** **町長** 参加した店舗の人たちが税込アップし、間接的に町に税金を納めていただき財政的にプラスになると思う。



地域の排水路の清掃の様子



ひ ら の ち ほ  
**平野 千穂** (日本共産党)

**Q** 健診での防犯カメラ撮影を不安視

**A** 24時間連続撮影することが必要

**問** ある団体が「ふれあいセンターかがやき」1階会議室を集団健診に利用した際、医療従事者が室内の防犯カメラに気づき、運用を不安視する事案があった。①管理運用方法・設置規定、②現在の運用状況、③団体が集団健診で利用した際は、室内で心電図・子宮がん検診・乳がんエコー・着替えスペースなどが必要であったため、医療関係者が防犯カメラに目隠しをして実施していたが、施設から目隠しを禁止された。利用内容によっては配慮が必要だと考えるが柔軟に対応できないのか。

**答** **いきいき福祉課長** ①指定管理者の社会福祉協議会の判断で行っていたが、運用規定等が整備されていなかったため、新たに策定するよう指示した。施設内の各所に防犯カメラを設置している旨のステッカーを貼付し、利用者に広く周知するよう併せて指示した。②画像モニターの専用部屋はなく2階事務室の端に設置されている。職員は画像モニターを常時監視しておらず、事件があった場合に見返す、または警察に提供するという状況で運

用している。③防犯カメラの取扱いは、指定管理者職員等の裁量により制御するといった柔軟な運用は排除すべきであり、定点カメラで24時間連続して撮影することが必要であると考えている。防犯カメラを設置している施設であることを利用者に理解していただき、適正な施設管理を行う。



「ふれあいセンターかがやき」1階多目的室内に設置されている防犯カメラ



よしだ しゅんいち  
**吉田 俊一** (日本共産党)

**Q** 深刻な米価暴落、農業者支援策を

**A** 国や県へも要請をしていく

**問** 埼玉県では米生産者への概算金(農協の買取価格)が、コシヒカリ30kgあたり4,000円。前年から2,000円も下がり、農業者の賃金分も捻出できない水準と聞いている。原因は昨年来の新型コロナウイルス感染症に伴う自粛による外食産業の需要減少で、今年7月時点で全国の農協倉庫に138万トンも前年米が残っている事。政府に過剰米の買い入れを求める声や、商社が輸入するミニマムアクセス米の中止や停止を求める声が農業者団体から上がっている。町は農業者支援をどのようにしていくのか。大規模で、影響の大きい方もいるのではないのか。

**答** 環境経済課長 農業収入50万円以上の農業者に支援給付金10万円を支給することにした。対象者はおよそ150人、5反以上の耕作者を想定している。

**答** 町長 町だけでは対応できない問題。国や県にも働きかける。

新型コロナウイルス感染による生活が苦しい方への支援策を

**問** 年末・年越し時期にお米の支援を行ってはどうか。

**答** すこやか子育て課長 民間福祉団体が主となり、町や社協も支援して、ひとり親世帯へのフードパントリーを実施している。すでにJAさいたま、JAさいかつからお米を寄付していただいた。ひとり親世帯以外の困窮者への対応について、民間福祉団体と相談をしてみる。



たかの まさひろ  
**高野 祐大** (チェンジ松伏)

**Q** 定量的な調査を取り入れる考えは

**A** ご指摘の内容は盛り込みたい

**問** 日本一高い山をご存じか。富士山だ。では2番目の山は。答えられる人は少ない。ブランド総合研究所の地域ブランド調査から、市区町村の魅力度ランキングで、松伏町は下から2番目の999位だ。魅力度が何を示しているのかというのは難しいが、調査のプロセスをみても、ある種の消費者の感覚での魅力度を数字で計っている。シティプロモーションの成果を、定量的に解き明かしている。こうした調査を戦略に取り入れる考えはないのか。

**答** 総務課長 シティプロモーションを進めるに当たっては、現状をより詳しく分析する必要があると認識している。議員ご指摘の調査も手段の1つ。

**問** 松伏町はシティプロモーションのレベルが非常に低い。なぜかというのは、色々な見方ができるが、1つに定量的な調査がない。こうなった背景は。

**答** 総務課長 今後、シティプロモーション戦略の再策定のときには、議員ご指摘の内容は盛り込んでいきたい。なぜ盛り込まれていなかったのかは、

内容の把握をスタートとする事柄が漏れていた。**問** シティプロモーションは何か。人口増を目指す戦略だ。であれば企画財政課が担うべきでは。

**答** 企画財政課長 どこに重点を置くかというところもあるので、現状をご理解いただければと思う。

**問** 町はシティプロモーションをやっている認識か。

**答** 企画財政課長 進めている認識である。

埼玉県内の魅力度の上位自治体と松伏町

	県内順位 (42市町村中)	全国順位 (1,000市区町村中)
川越市	1位	131位
秩父市	2位	159位
さいたま市	3位	191位
所沢市	4位	263位
草加市	5位	303位
⋮		
松伏町	42位	999位

(注) 調査対象は全国1,000市区町村。埼玉県内の調査対象は全40市に松伏町と東秩父村を加えた42市町村。出典：地域ブランド調査2021



12月定例会・傍聴者数	
11月30日	2名
12月2日	8名
12月3日	5名
12月6日	7名
12月8日	1名
合計	23名

**傍聴者の声**

- 行政報告の中で、町のご近所さん体操の拡大について言及があった。全身の健康効果があり、継続すれば健康長寿に資する。利用できる施設等があれば、更なる発展が期待できる。
- 新生児訪問は、母子手帳発行時に希望を把握する。子供の成長も含めアドバイスや悩みについて指導する事により母親は安心する。
- 子育てしやすい町づくりを目指してほしい。
- 人権セミナーの利点は、講師の生の体験談を聴取できる。テーマ毎にこれはと思う書籍など紹介できるものあれば、それは一般町民への啓発になる。



第2回松伏ふるさとカレー販売会  
11月27日(土) まつぶし緑の丘公園



ゴッツ石島バレーボール教室  
12月12日 B&G海洋センター

**【編集後記】 高野 祐大**

近年の複雑になった社会をより良い方向に変えるには、実際に起きていることを正確に捉え、その上で政策を決定していくことが必要です。議会だよりは、松伏町の直面する課題に関して、議場内で留まりがちな情報に流れをつくり、皆さんとのコラボレーションを促進することで、新たな可能性を創造するきっかけを提供しています。一人ひとりが積極的に社会に関与するマインドと行動力を持ち、未来に輝く松伏町を創造しませんか。

- 議長 増田 等
- 議会広報発行特別委員会
- 委員長 田口 義博
- 副委員長 長谷川 真也
- 委員 平野 千穂
- 委員 増田 秀雄
- 委員 砂川 清時
- 委員 村上 真由美
- 委員 高野 祐大